

【全国バイオディーゼル燃料利用推進協議会後援】

近畿バイオマスセミナー in 南丹市

1. 日時：平成21年1月28日（水）13時15分～17時
2. 場所：南丹市八木農村環境公園「氷室の郷 田園ホール」
3. 参加者：約150名
4. セミナー概要：

近畿バイオマス発見活用協議会と農林水産省近畿農政局が主催する同セミナーを後援。



主催者挨拶：近畿農政局中山企画調整室長

← 開催地挨拶：佐々木南丹市長

南丹市は、1998年全国に先駆けて八木地区（当時の八木町）においてメタン発酵施設を稼働させ、以降は全国規模で設立された「バイオガス事業推進協議会」の会長に佐々木市長が就任され、メタンガスのトップランナーとして活躍中である。

メタン発酵には湿式と乾式があり、2006年に南丹市発足時には、八木地区の湿式と園部地区の乾式施設を擁す、全国でも稀有な地域となった。

セミナー前半では、湿式で発生する副生成物“液肥”の利活用などを中心に講演とパネルディスカッションが行われた。全国バイオディーゼル燃料利用推進協議会もバイオガスが協議会を中心とした普及活動が行われていることにならい、普及推進に邁進したいと強く思った。

後半に「全国バイオディーゼル燃料利用推進協議会」として、協議会の“取組”と“ガイドラインとその背景”について、事務局および中村幹事から説明し入会を呼びかけた。

また、中村幹事はセミナーの前半のテーマにも触れ、バイオマスの利活用として、京都市が都市型バイオガス（乾式）の試験を実証中で、バイオディーゼル燃料製造時の副生成物である“グリセリン”も、同施設へ投入して処理するなど実験している説明もした。

セミナーの最後には農林水産省から「農林漁業バイオ燃料法について」の説明があった。

全国バイオディーゼル燃料利用推進協議会
事務局：社団法人日本有機資源協会
TEL 03(3297)5618 FAX 03(3297)5619
E-mail bdfk@jora.jp <http://www.jora.jp/bdf/index.html>



近畿地区において当協議会は、「近畿バイオマス発見活用協議会」と連携をとり、近畿各地で開催されるバイオマス関連セミナーで、バイオディーゼル燃料の普及推進が図れるものについては、後援等の協力をすることとし、本年度は既に昨年11月加西市で開催された「近畿バイオマスセミナー in 加西市」の後援をした。

今後、3月の大阪開催も予定している。

(文責＝鈴木)

【事務局より】

今後も、全国の各地域で開催されるバイオディーゼル燃料の普及・利用推進にかかわる事業・催事とも連携を図る用意があります。何なりとご相談下さい。

<連絡先> 全国バイオディーゼル燃料利用推進協議会 事務局
(社団法人日本有機資源協会 事務局)
〒104-0033 東京都中央区新川 2-6-16
TEL:03-3297-5618 FAX:03-3297-5619
E-mail bdfk@jora.jp URL <http://www.jora.jp>